

時間と価格の融合-2

①タイムサイクル

過去の波動を細分化

36ヶ月 > 6ヶ月 > メジャーサイクル (MC)



同一サイクル位相に適合するパターンを抽出



時間の転換点・価格のサポートラインを分析

時間と価格の融合-3

②時間チャネル

日中・ナイトセッションの連続1分足を使用



5-15日程度のアンブルを作成



直近アンブルを重視した売買戦略

⇒リスク管理だけでなくデイトレードでも有効

時間と価格の融合-4

③出来高分析

1分足の終値を基準に出来高を累積集計



サポートライン/ブレイクポイントを設定



1日の集計及び一定期間の合計を再チェック

⇒相場の分岐点・加速ラインを事前に把握

時間と価格の融合-5

④システムバイアス

21年分のデータ検証と直近の傾向を随時分析



夕場開始2007年 9月18日以降を再チェック



有効なバイアスを複数組み合わせる

⇒バイアスの重複は勝率がアップするが、売買頻度が少なくなる。